

## 令和3年度の取り組みについて

### 1 事業概要・目的

コロナ禍で不安や我慢を強いられ、県外で生活する大学生等に向けて、協賛企業や江南区に住む保護者等との協働による物資の送付を通して、「ふるさとを思い出してもらおう」、「家族を思い出してもらおう」、「地元をさらに知ってもらおう」など、ふるさと江南区の魅力を再認識してもらうことにより、関係交流人口の拡大や大学生等のUIJターン等につなげる

### 2 実施の背景

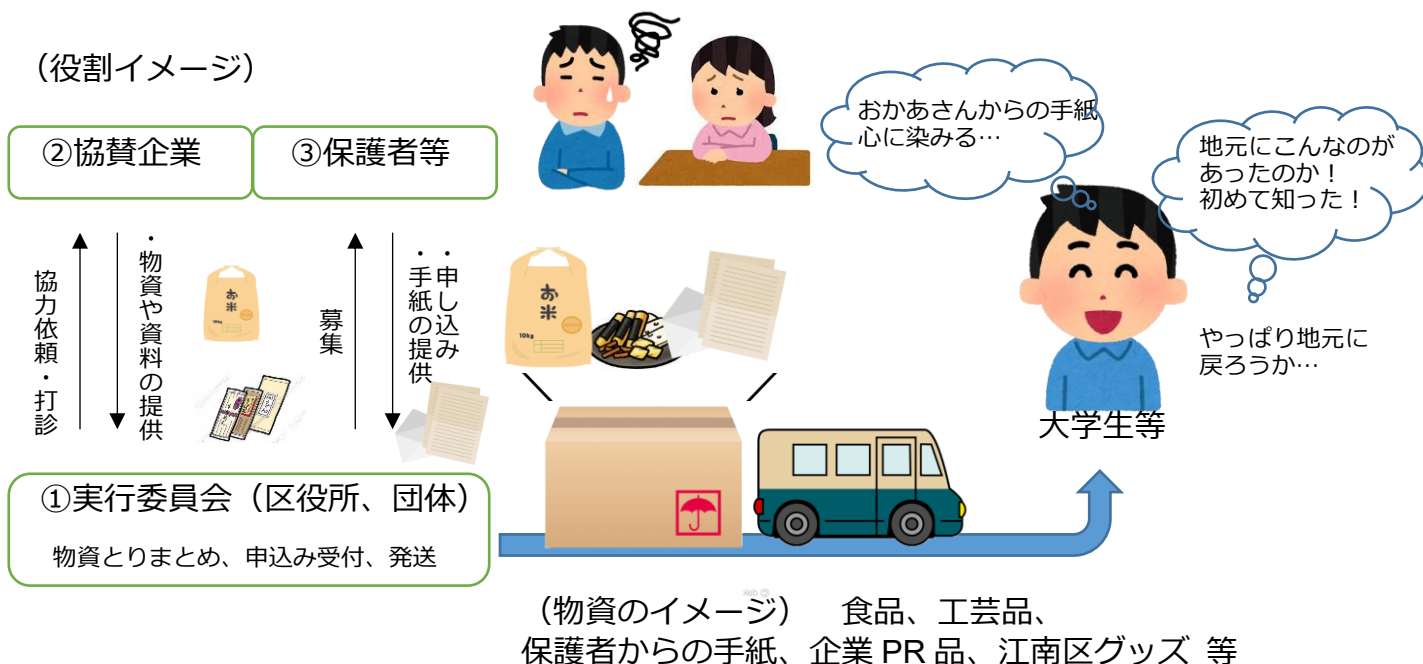
- ・大学生等：コロナ禍で思い描いた生活が送れず不安や我慢を抱えている。
- ・行政：若者を呼び戻したい（UIJターン）。
- ・企業：若者を応援したい。企業のPR、優良な学生を確保したい。



事業の実施により「三方よし」を目指す

### 3 実施体制イメージ

①実行委員会と②協賛企業、③保護者等との協働により実施



#### 4 スケジュール・役割

	実行委員会 (区)	(団体)	協賛企業	保護者
8月	<p>6日 実行委員会 総会</p> <p>企業へ協力依頼</p>	<p>各団体内で事業の周知・趣旨説明など</p>	<p>趣旨に賛同</p>	
9月	<p>保護者向け募集開始 (区役所だより)</p>			<p>申し込み</p>
10月			<p>物資等の納品</p>	<p>手紙の納品</p>
<p>準備が整い次第順次発送 (想定 500~600 人)</p>				